

グループワークトレーニング (GWT)

時 間	1～2時間	対 象	小学5年生以上
人 数	160人程度	経 費	0円

・ 様々なアイスブレイキングやアクティビティを通して、集団の一員としての意識を高め、集団が集団として機能するためのメンバーシップやリーダーシップを養うことができます。

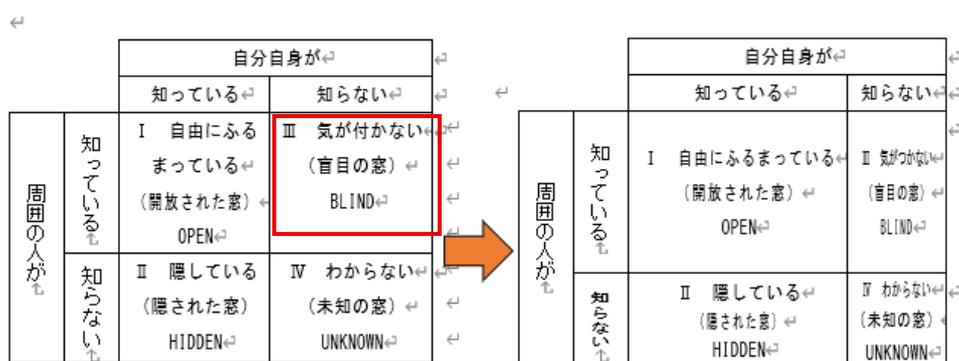
高まりが期待できる 非認知能力	リーダーシップ、コミュニケーション力、協働力、問題解決能力、社交性
団体に準備する物	・グループ編成(推奨:1グループ5～7人)
センターで準備する物	演習に必要なワークシートや掲示資料 等

活動の内容

□ 対人スキルやチームで働く力を身に付けるためのトレーニングを複数人で行う活動です。

[活動の一例]

ジョハリの4つの窓では、望ましい人間関係を築いたり、職場を活性化させたりするためには、Iの部分を広くする必要があるとされています。GWTでは、その活動を行っていきます。



○ 5～7人のグループで行う5つのステップ体験学習(標準時間は約2時間)

① 活動のねらいの説明(20分)

何を目的に実習を行うかを明確にする。

② GWTの実際(60分)

グループで協力して行うゲームが多い。

③ 個人の振り返り(10分)

振り返り用紙に個人で記入する。活動を通して、自分ではどう感じたか、どう思ったかという設問が主である。

④ グループの振り返り(15分)

個人で振り返り用紙に書いた内容をグループで紹介する。全員が紹介した後、振り返り用紙について自由に意見交換をする。

⑤ まとめ(15分)

各グループで話された内容を紹介しながら、活動のねらいが達成できたかまとめる。

[その他]

・ お互いに声をかけ合って、水分補給等の熱中症対策を行ってください。